

事業所名 ていさーびす あいりんご

支援プログラム (参考様式)

作成日 R8 年 3 月 15 日

| | | | | |
|-------------|--|--|---|-------|
| 法人 (事業所) 理念 | | <p>「楽しい・安心できる・使命感」を大切にし、子ども一人ひとりの思いや個性に寄り添った支援を行います。 子どもと同じ目線に立ち、共に笑い、共に楽しみながら関わることで信頼関係を築き、子どもたちが「ここなら安心できる」と感じられる温かい環境を大切にしています。 また、支援者としての責任と使命を心に持ち、子どもたちの小さな成長や頑張りを大切に見守りながら、それぞれの専門性を活かして子どもたちの未来につながる力を育てていきます。</p> | | |
| 支援方針 | | <p>子どもたちが「楽しい」「また来たい」と感じられる、安心して過ごせる居場所づくりを大切にしています。温かく落ち着いた環境の中で、さまざまな経験や体験を重ねながら、一人ひとりの成長につながる支援を行っています。 活動を通して小さな成功体験を積み重ね、「できた」という喜びを感じることで、自己肯定感や自信を育み、将来の生活や社会参加につながる力を少しずつ身につけていけるよう支援していきます。</p> <p>また、集団活動の中で友だちと関わる楽しさや、協力することの大切さを学びながら、社会性やコミュニケーション能力を育てていきます。近隣の公園で体を思いきり動かす活動や、地域のお店での買い物体験などを通して、地域の方々との関わりも大切にし、子どもたちが社会の中で安心して過ごしていけるよう支援していきます。</p> <p>不登校や登校が不安定な児童についても、その子どもの気持ちや状況に寄り添いながら、生活リズムを整えるための朝からの支援にも対応しています。家庭や学校と丁寧に連携を取りながら、子どもたちが無理なく自分のペースで前に進んでいけるよう、温かく見守りながら支援を行っていきます。</p> | | |
| 営業時間 | | 9 時 0 分から 18 時 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 生活リズムの安定を目的として、必要に応じて朝からの支援を行う。 手洗い、うがい、歯磨き、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣の定着を支援する。 買い物体験を通して金銭感覚や社会生活に必要な力を育てる。 定期的に身長や体重の測定を行い、健康状態の把握と維持に努める。 | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 近隣の公園等を利用し、身体を動かす活動を取り入れ体力の向上を図る。 感覚遊び (感触遊び、制作活動など) を通して感覚統合を促す。 工作活動や制作活動を通して指先の操作や手先の巧緻性を高める。 | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> パズルやカードゲーム、クイズなどを取り入れ、記憶力や集中力を養う。 活動を通して順番やルールを守る経験を積み、社会的行動の理解を促す。 宿題や学習課題に取り組めるよう見守りや支援を行う。 スケジュールボードやタイマー等の視覚的支援を用い、見通しを持って行動できるようにする。 小さな成功体験を積み重ねることで自己肯定感を高める。 | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 写真やイラスト等を用いた視覚的支援により、分かりやすくルールや約束を伝える。 SSTやゲーム活動を通して相手の気持ちを考える練習を行う。 リズム遊びや手遊びなどを取り入れ、発声や言葉の表現を促す。 カードゲームや言葉遊びを通して語彙力の向上を図る。 | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 発表活動やイベントを通して自己表現の機会を設ける。 集団活動への参加が難しい場合は、落ち着いた環境で個別支援を行う。 活動の中で役割を持つ経験を通して責任感や協力する力を育てる。 地域のお店や施設を利用した活動を通して地域交流を図る。 | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> 保護者との情報共有を大切にし、日々の様子や課題について共有する。 家庭での困りごとや悩みに対して助言や相談支援を行う。 保護者の就労状況等に配慮し、送迎等の支援を行う。 必要に応じて朝からの利用など柔軟な支援体制を整える。 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> 不登校児童には生活リズムを整える支援を行い、学校生活への復帰を目指す。 落ち着いて過ごせる空間を確保し、安心して過ごせる環境を整える。 家庭と連携しながら児童の状況を共有する。 学校との情報共有や連絡調整を行い、支援の継続性を確保する。 | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の店舗を活用した買い物体験などを通して地域との関わりを持つ。 児童相談所や関係機関と連携し、必要に応じて情報共有を行う。 同一施設内の短期入所事業所とも連携し、家庭支援の充実を図る。 | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月の社内研修を実施し、支援技術や専門知識の向上を図る。 法人研修や委員会活動を通して感染症対策や安全管理の知識を共有する。 外部研修への参加を通して専門性を高め、その内容を事業所内で共有する。 | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> 初詣・節分・運動会・遠足・クリスマス会・全事業所合同活動など | | | |